

# 中 浦中だより

(文責:行廣隆宣)

## 令和6年スタートについて思うこと

本年も昨年と変わらず、本校教育活動に対するご理解・ご協力の程、よろしくお願いいたします。令和6年が始まりましたが、年明けから、能登半島地震、羽田空港での航空機事故、北九州市では商店街の大規模火災と、大きな災害や事故が立て続けに報道されています。私たちに「何ができるのか」考えさせられるスタートでした。これを教訓とするなら、浦崎の未来を担うであろう生徒たちには、「何ができるか」「自分たちはどう行動すべきか」考えてほしい。そうすることで、万が一、このような大惨事に直面したとき、咄嗟の行動力につながると考えます。避難訓練から学んだ生徒たちは、「わからないから大人に聞いてみよう」「大地震が起きたら、とにかく高いところに登ろう」と答えてくれるはず。ぜひ、お家でも話題にさせていただき、決めごとを共有しておいてください。



## 生徒会新執行部役員を紹介します！

12/19生徒会役員選挙が行われ、4人の新役員が信任されました。選挙結果

役職	候補者名	学年	投票結果
会長	檀上 結花(だんじょうゆいか)	2	信任
副会長	黒田 蓮翔(くろだれんと)	2	信任
執行委員	岡本 航(おかもとわたる)	1	信任
執行委員	檀上 稜空(だんじょうりく)	1	信任

は左表の通りです。



令和6年浦崎中学校生徒会は、生徒数減少に伴い規約改正を行いました。執行部役員数をはじめ、生徒会活動そのものが変化していくことは間違いありません。例えば今までの係活動(6つ)は、学級委員会、図書委員会、保健委員会、レクリエーション委員会の4つに統合・再編しました。慣れるまで大変かもしれませんが、上記4人の執行部役員が「信任された」ということは、「この人たちならやってくれるだろう」という期待と、「頼むぞ」という願いが込められていると思います。実は、新会長・新副会長は、すでに第2回リーダー研修会(尾道市)に参加し、他校の生徒会執行部や先輩方と交流し、活動をスタートしています。では、翻って、投票した側の責任はどうでしょうか？投票する側にも選んだ(信任した)責任はあります。「自分に対して」「他者に対して」「生徒会という組織に対して」の3つの責任です。どのような責任なのか、みなさん自身で考えながら、執行部に任せっきりにするのではなく、お互いが力を合わせて、より良い生徒会を築きましょう。

## 「浦中生徒に3年間で身に付けてほしい力」アンケート調査結果について

2学期に、卒業された保護者の皆様と本校保護者の皆様に、上記アンケート調査を実施したところ、次のような回答結果となりました。

### 卒業生保護者

- (1)4月からの新しい学校生活で、お子様がもっとも戸惑っているようにみえたことは何か？  
学習に関すること(4)、人間関係に関すること(4)、通学に関すること(3)
- (2)4月からの新しい生活をスタートさせる際に、必要な力(資質・能力)は何だと思われるか？  
コミュニケーション・会話力(5)、適応力(2)、積極性(1)、自己調整学習(1)、体力(1)、時間管理(1)
- (3)浦崎中学校の教育活動に期待すること  
自分軸・自立サポート、他地域・異年齢交流、基本的なマナー(2)、社会性、真剣さ・臨む姿勢、丁寧な学習指導・英検対策(3)

### 在校生保護者(各学年の回答を集計しています)

- (1)本校卒業時に、お子様に「身に付けておいてほしい力(資質・能力)」とは何か？  
コミュニケーション力(14)、自己実現力(6)、自ら考え行動する力(3)、人を大切にできる力(2)、責任感(2)、助け合い・思いやり(2)、協調性・学力・セルフマネジメント・表現力・集中力・思考力・常識力(1)
- (2)本校卒業後、高等学校など新しい生活において、心配されていることや不安な点はあるか？  
人間関係について(15)、環境に適應できるか(7)、学習面(5)、通学面(3)、コミュニケーション力(1)
- (3)浦崎中学校の教育活動に期待すること  
学力向上(12)、道徳心・礼儀・マナー(4)、他校との交流(3)、自己実現(2)、安全安心な学校生活(2)、学習習慣・ICT教育・コードモン活用・いけないことはいけないと言える集団や環境づくり(1)  
\*( )内の数は回答数です。

上記の結果となりました。ご協力いただき、本当にありがとうございました。何より、本当にありがたく感じたことは、卒業生の保護者の皆様方からの回答です。わが子のことではなく、次代の子どもたちのために、誠心誠意ご回答くださり、「地域の子どもは地域のみんで育てるんだ」という強い意志を感じました。地区役員の皆様も回収等でご協力いただき、ありがとうございました。これらの調査結果は、PTA役員会やこども園や浦崎小学校とも共有し、浦崎の未来を担う子どもたちのために活かしてまいります。



## 水泉動(しみずあたたかふくむ) 1月10日～14日頃

地中で凍っていた泉が動き始める頃。かすかなあたたかさを愛おしく感じる時期です。本来であれば、それだけ寒さが厳しい時季、と言えます。今冬も突然の寒波はやってきますが、総じて温暖な日が続きますね。1日の最高気温も10℃を下まわる日が少ないようです。元日の能登地方も穏やかな日だったそうです。被災された皆様が、1日も早く穏やかに過ごせるよう、心からお祈りいたします。

【輪島塗の器に入った石川県の形をしたキャラクター】

